



# 末広（校長室だより）

千葉市立末広中学校 校長室だより第17号 令和8年7月17日発行

## 薬物乱用防止教室

7月14日（水）、講師に千葉県警察本部生活安全部少年課少年センター上席少年補導専門員の方をお招きし、2年生を対象とした「薬物乱用防止教室」を行いました。講師の方がスライドや動画等によりわかりやすく説明をしてくださったので、生徒は真剣に講師の方の話に耳を傾け、薬物乱用の危険性について学ぶことができたようです。



### <具体的な内容>

- ・市販薬や処方薬の過剰摂取（オーバードーズ）など、不適切な使用も薬物乱用にあたること
- ・幻覚や幻聴等の薬物依存の恐ろしさ
- ・一度の使用が脳や身体に回復不能なダメージを与える危険性があること
- ・様々な違法薬物とその影響
- ・薬物の使用が法律で厳しく罰せられる犯罪であること
- ・薬物乱用が自分だけでなく周囲の人々をも不幸にすること
- ・友人や先輩、SNS上の見知らぬ人からの誘いをどのように断るか



## いよいよ明日から夏休み

### <安全と健康を意識した生活を>

#### 【規則正しい生活】

夏季休業中も「早寝・早起き・朝ごはん」を心がけ、規則正しい生活を送らせてください。

#### 【交通事故に注意】

中学生の交通事故の主な原因は、自転車乗用中の「安全不確認」と「一時不停止」です。これらによる交差点での「出会い頭の衝突」が半数以上を占めています。また、スマホ操作などの「ながら運転」や飛び出しも重大な要因となっています。

#### 【水難事故に注意】

警察庁などのデータによると、子どもの水難事故は活発に行動し始める「7歳」と、友人同士での行動が増える「14歳（中学2年生頃）」が最も多いピークとなっています。

#### 【SNSトラブルの防止】

インターネットトラブルを防ぐために「フィルタリング」「ペアレンタルコントロール」の設定をお願いします。さらに利用時間等に関する家庭内のルールやモラル、トラブルに巻き込まれたときの対処法等についても改めて確認をしてください。

### <夏休みだからこそその挑戦や体験を>

夏休み前の全校集会で、「新しいことに挑戦！ 本物を体験する夏」というテーマで話をしました。今はスマートフォンの画面を眺めるだけで、あらゆる情報や疑似体験が手に入る便利な時代です。しかし「本物の体験」こそ、子どもたちに感動を与え、成長させる力があります。

- ・自分の目で：豊かな自然の美しさや、本物の芸術を観ること
- ・自分の手で：土に触れ、道具を使い、何かを作り上げること
- ・自分の足で：新しい場所へ行き、地域や社会の人々と関わること

こうし五感を通じた体験は、うまくいった喜びだけでなく、時には思い通りにいかない悔しさも含めて、すべてが「新たな自分」を発見する貴重な種となります。ぜひご家庭でも、「この夏、どんな新しいことに挑戦してみたい？」とお子さまと話題にいただければ幸いです。保護者の皆様、安全で実り多き夏休みとなりますよう、温かい見守りをよろしくお願いいたします。